大阪初！ セーフコミュニティ国際認証都市まつばら
『みんなでつくる　安心・安全なまちづくり』
A SAFE COMMUNITY

げんきもん 元希者だより

第66号　令和4年7月発行

発　行：元希者クラブ松原（松原市老人クラブ連合会）
編　集：元希者クラブ松原広報部会
住　所：松原市阿保2-28-1
TEL：(072)332-6240
編集協力：株式会社博報社
大阪市平野区喜連西4-6-69
TEL：(06)6797-0212

令和4年度総会を終えて

元希者クラブ松原
会長　縄田　榮

五月十三日、令和四年度総会を松原市長・市議会議長・社会福祉協議会会長をお迎えし、三年越しに開催でき非常にうれしく存じます。足元の悪い中、会員さんも続々と出席を賜り、定刻通り開催し、九〇％以上の会員さんをもって盛会に終えました。

コロナ禍に翻弄された日々が続きました。東京オリンピックも第五波により順延し、無観客で行われました。

こんな中、連合会にあっても、活動の中止や縮小を余儀なくされた会員の皆様には外出自粛を促し、ご協力をお願いしました。今年三月には諸々の規制も解除され、各老人福祉センターにあっても門戸を開放し活動を始めました、しかし長い自粛の影響で…元のクラブ・サークル・同好会は今一つ淋しく、本来あった活気や生気が失われて物足りなく感じています。各連合も令和四年度は切磋琢磨し、以前のように笑いの絶えない連合に戻るよう頑張りましょう。

市老人クラブ連合会は会員増強に力を傾注し「＋1（プラスワン）友だち入会作戦」の推進にSC大阪と歩調を合わせ推進を図ります。また、新規事業「公式輪投げ」を行います。たかが輪投げと思われますが、公式輪投げには諸々のルールがあり脳の活性化には最高の競技です。脳の基幹司令塔を刺激します。共に頑張り、健康寿命延伸を図り、巣籠の脱殻にもつながればと考えております。

令和四年度、元希者クラブの底力を発揮しましょう。

令和4年度 元希者クラブ松原総会を開催

令和４年５月13日㈮、松原市役所８階大会議室において、令和４年度松原市老人クラブ連合会（元希者クラブ松原）総会が開催されました。

式典は辻村副会長による開会宣言で幕を明け、物故者への黙とうの後、縄田会長があいさつを行いました。次いで、来賓の澤井市長、池内市議会議長、社会福祉協議会の堤会長から祝辞をいただき、市老連役員の紹介、感謝状贈呈、単位クラブ新会長紹介と続きました。

感謝状贈呈では、新堂東白寿会の森迫会長が代表して登壇。出席者から温かい拍手が送られました。

その後、松原第２連合の喜多豊子さんが議長に選出され議事が開始。令和３年度事業報告、決算報告、会計監査報告、令和４年度事業計画（案）、予算（案）がそれぞれ審議され、すべての議案が賛成多数の拍手をもって承認されました。

令和4年度 元希者クラブ松原事業計画

（自令和4年4月1日　至令和5年3月31日）

役員会・定例12回 ／ 理事会・定例12回 ／ 総会・１回

	市老連関係	府老連関係
4月	令和３年度会計監査	「ねんりんOSAKA」発行(1日) 市町村老連事務担当者会議(15日)
5月	総会 囲碁・将棋大会 グラウンドゴルフ大会 介護予防教室（つるかめ苑）	市町村老連女性代表者会議(10日) 理事会(13日) 評議員会(27日) ごみゼロの日(30日)
6月	元希者クラブの集い（文化会館） 介護予防教室（天美荘）	近畿ブロックリーダー研修会 （大阪府30日）
7月	「元希者だより」発行 介護予防教室（弁天苑）	「ねんりんOSAKA」発行（１日） SC大阪市町村老連若手代表者研修会 （6日）
8月	会員増員促進活動 笑いある健康教室（まつばらテラス（輝））	理事会(18日) 市町村老連会長会議(18日)
9月	元希者作品展 秋の交通安全市民大会 地域支え合い事業 市老連ウォーキング 介護予防講座（まつばらテラス（輝））	府老人クラブ大会(1日) 老人の日(15日) 老人週間(15～21日) 全国一斉「社会奉仕の日」(20日) SC大阪健康づくり大学校開講式(30日)
10月	カラオケ大会（文化会館） 元希者クラブ松原スポーツ大会 市民まつり 自転車競技大会練習 自転車競技大会 大阪府交通安全高齢者自転車大会 全国地域安全運動松原大会 介護予防教室（三宅連合）	「ねんりんOSAKA」発行（１日） SC大阪グラウンドゴルフ大会(13日) SC大阪地域支え合い活動研修会(27日)
11月	SC 大阪グラウンドゴルフ大会 元希者クラブ松原グラウンドゴルフ交流会 地域支え合い事業 介護予防部施設見学 介護予防教室（恵寿苑）	全老連創立60周年記念 全国老人クラブ大会(8日) SC大阪ニュースポーツ体験交流会(18日) SC大阪健康づくり大学校閉講式(25日)
12月	介護予防部研修会	SC大阪公式ワナゲ大会(9日)
令和5年 1月	「元希者だより」発行 ウォーキング（六社参り） 元希者エクササイズ応援隊研修会 介護予防教室（新町福寿苑）	「ねんりんOSAKA」発行(1日) 理事会(13日) 市町村老連会長会議(13日)
2月	笑いと健康体操（まつばらテラス（輝）） 介護予防教室（天美荘） 介護予防部研修会	市町村老連女性代表者会議(10日) SC大阪市町村老連女性リーダー研修 （10日）
3月		理事会(予算･事業計画)(24日)
通年	部会　総務部会 文化部会 体育部会 広報部会 社会部会 保健部会 介護予防部会 女性部会 若手部会 ニューチャレンジ開発部会	

令和4年度 感謝状贈呈者(敬称略)

連合名	単位クラブ名	氏名
松原第一連合	新堂東白寿会	森迫　孔征
松原第二連合	上田第一南長寿会	松川　和之
松原第二連合	高見元町第一長生会	土師　陽子
松原第二連合	高見第一実年会	竹生　永吉
天美西連合	堀第二長栄会	小笠原ミチ子
新町第二連合	更池第六鶴亀会	藤島　剛
三宅連合	三宅白石きらく会	中村　一男
三宅連合	三宅東長田きらく会	松井　一夫

令和4年度 元希者クラブ松原役職名簿

役職	地区役職	氏名
会長	松原第３連合理事	縄田　榮
副会長	松原第３連合会長・理事	辻村　一夫
副会長兼会計	天美東連合会長・理事	設楽　豊一
副会長	新町第２連合会長・理事	山本　壽夫
副会長	松原第２連合会長・理事	作田　修
書記	恵我連合会長・理事	岡嶋　清一
総務部長	天美東連合理事	長谷川修一
総務副部長	恵我連合理事	高根沢林作
総務副部長	松原第１連合理事	田渕　良一
文化部長	松原第１連合理事	小林　良子
文化副部長	天美西連合理事	夏野　薫
文化副部長	恵我連合理事	山本　繁義
体育部長	松原第１連合会長・理事	山本　和男
体育副部長	松原第２連合理事	橋本　清一
体育副部長	三宅連合理事	池田　明
広報部長	三宅連合会長・理事	米田　剛
広報副部長	松原第３連合理事	小谷　洋一
広報副部長	天美東連合理事	坂田　繁数
社会部長	新町第１連合会長・理事	土井　恒雄
社会副部長	松原第２連合理事	中西　孝吉
保健部長	松原第２連合理事	中村　嘉男
保健副部長	天美西連合理事	松田　勝治
介護予防部長	天美西連合会長・理事	北田　茂
女性部長	新町第１連合理事	空山美喜子
女性副部長	新町第２連合理事	竹田　愃子
若手部長	松原第３連合理事	浅田　吉治
若手副部長	三宅連合会長・理事	米田　剛
若手副部長	松原第２連合理事	新出　利幸
ﾆｭｰﾁｬﾚﾝｼﾞ開発部長	松原第３連合理事	水野　清美
ﾆｭｰﾁｬﾚﾝｼﾞ開発副部長	松原第２連合理事	喜多　豊子
会計監査	三宅連合	三木　健次
会計監査	天美西連合	小杉　武雄

令和4年度 元希者クラブ松原各部会紹介

※一部、総会欠席者を除く

役員改選により、各部会ともに新体制が整いました。
引き続きご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

◆社会部

◆保健部

◆執行部

◆介護予防部

◆総務部

◆女性部

◆文化部

◆若手部

◆体育部

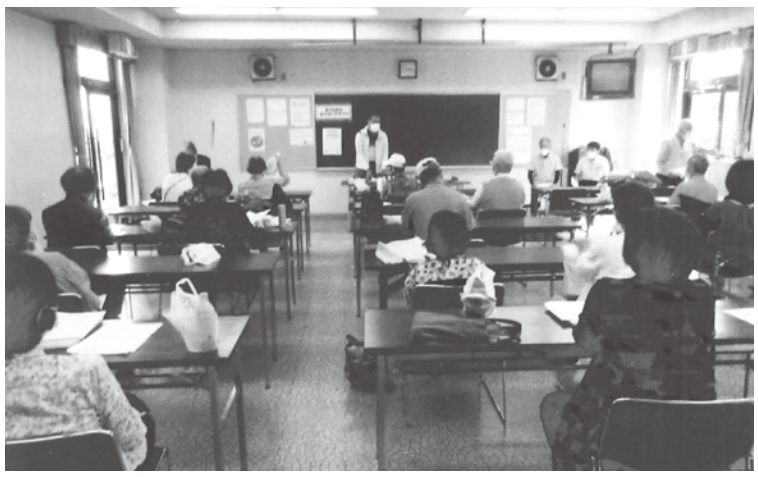
◆ニューチャレンジ開発部

◆広報部

私たちの連合活動

三宅連合きらく会《8単位クラブ・355人》

令和四年度　三宅連合総会
役員出席のもと、模擬総会を開催



四月二十六日㈫きらく会役員会において、令和四年度総会の開催是非について討議した結果、コロナ禍ではあるがやるべきだとの意見もありましたが、やはりこの時期にやるのはどうか思案する方が多数を占め、総会開催は中止と決定されました。

コロナが蔓延するようになって、もう三年になります。年度毎の議案書は配布し、中止にはご理解していただいておると思っております。その間、当然総会も開催されておりませんし、役員も少しではありますが変わっておられます。

総会時の役員の持ち場や担当もよく理解できていないこともあり、今年は総会は中止とするが役員の経験を積む意味でも模擬総会をやってはの意見があり、それでは役員だけで総会をやろうと言うことになり、五月二十日㈮三宅公民館で開催しました。会員の皆さまにはご不満もあると思いますがコロナ禍の折ですので御了承ねがいます。

当日議論されたのは会員増強拡大活動です。具体的にどうすれば会員さんを増員できるのか、すでに加入していただいている方がほとんどです、これ以上はもう、無理です。と、おっしゃる方もおられました。しかし奥さんは加入していただいていてもご主人はまだかもしれません。そんなところに目をつけました。

元希者カフェの開催については議案書にも触れてありますが、「もっと近くでやってくれたらいいのにな」の声が多くあったから、社会福祉協議会に相談した結果、三宅でもやりましょうのご返事を頂きましたので三宅公民館でやっていただくことになりました。

結果につきましては又の機会に報告します。

◆ごみゼロの日（五月三十日）

五月三十日は全国老人クラブ連合会推奨のごみゼロの日になっております。三宅連合でもこれに合わせて屯倉神社（三宅神社）の清掃を毎年きらく会の年中事業として実施しております。参加者は毎年三十五名～四十名ほど参加していただいております。

（三宅連合　広報部）

子どもたちが交通事故に遭わないように

五月十八日㈬、三宅小学校「集団下校訓練」にきらく会二十八名の参加で協力しました。

新一年生が入学した四月から、一学期終了までの間が、子どもの交通事故が最も多い時期だそうです。

学校前の南北の道路は狭く車輌も増え、日常から交通事故に合わないか、心配な通学路です。

そんななかでの訓練、子どもたちは、地区ごとに先生を先頭に、集団で通学路を、車に気をつけながら歩いて帰ります。

きらく会のメンバーも、地区ごとに、子どもたちの前後につき、安全確認をしながら歩きました。

また、平素は、学校正門前で、児童を守る「安全パトロール」を行い、感謝されています。がんばりがいがあります。

（三宅連合　広報部）

百歳「百寿の祝い」おめでとうございます！

大正十一年生まれの雑賀松枝さん。一世紀という長い年月を生きてこられたというのは、非常に貴重なことです。

三西きらく会、会長の米田夫婦が「百寿の祝い」と感謝の言葉を伝えに、雑賀宅を訪問しました。

家族の方と一緒に笑顔をみせてくださった松枝さん。「テレビのニュース、歌番組が楽しみ」だそうです。

とっても元気で、笑顔もステキ。人生を重ねてきた紀寿を感じさせてもらいました。「目標にさせてもらいます」。

これからも元気で健やかに過ごされますようお祈り申し上げます。

（池田　明）

私たちの連合活動

新町第2連合（つるかめ苑）《6単位クラブ・283人》

新町第二連合親睦旅行
白浜ホテルシーモア宿泊の旅
コロナ禍の中、三年ぶりに取り組む

新町第二連合（つるかめ会）では、令和四年五月五日㈭から五月六日㈮白浜温泉ホテルシーモア宿泊の旅を行いました。

恒例の旅行もコロナ禍の中二年間中止をしていましたが、今年度募集をかけて三十二名の申し込みがありました。申し込みの際には新型コロナウイルスワクチン予防接種済証を添付し申し込んでいただきました。

また近くであまり行きなれない岸和田のだんじり会館、世界遺産登録、闘雞神社、水間観音参拝してみんな久し振りの旅行を楽しんでおられました。

（山本　壽夫）

ニュースポーツで楽しく交流！
バンバープールクラブ！

つるかめ苑のバンパープールクラブでは約十人のメンバーが活動しています。

バンパープールはビリヤードが基になったニュースポーツで、テーブル上の障害物（クッション）を活用しながら、自分の持ちボール5個を相手側にあるホールに先に落とした方が勝ちとなるゲームです。知的な戦略と上手く玉を落とす技術が必要なので、ほどよく頭と体を使います。

つるかめ苑では、週に三回のバンパー教室や奇数月に行われる大会（年五回ほど開催）を通して、皆で楽しく交流を深めています。誰でも気軽に始められるので、ご興味を持たれた方はぜひ一度、見学・体験にお越しください。メンバー皆でお待ちしています。

（山本　壽夫）

松原市美化キャンペーン
きれいなまちづくりに貢献！

五月十五日㈰、松原市美化キャンペーン。

四十一団体、一一五人が市役所に集合し、各コースにわかれ清掃作業を行いました。

市老連からもつるかめ苑の三人参加しました。

（山本　壽夫）

新規会員募集中！

ご興味を持たれた方は
お気軽にお問い合わせください！

つるかめ苑
南新町 3-3-12
☎ 072-336-0516

一緒に楽しみましょう！

私たちのクラブ活動

★各連合・苑・単位老人クラブの活動をご紹介！
★世代間交流、学習会、スポーツなど活発です！

新町第一連合（新町福寿苑）

鏡開き

昨年開催出来なかった鏡開きを、今年は一月十三日に開催することが出来ました。コロナ感染予防のため出来るだけ座席の間隔を広く、二人用机の中央に遮断ボードを取り付けたり、分散して来苑して頂けるように、時間帯を長くしたり工夫しました。

当初は来苑者が少ないのではと心配しましたが、七十名余りの会員さんが三々五々時間帯を分散して来苑してくれました。ぜんざいをいただきながら、久しぶりに顔を合わせ、お互いに元気な顔を拝見して歓声をあげたり、感動したり、年賀交換等していました。

各クラブの活動は徐々に活発になって来ましたが、今年は苑全体の会員を対象にした催しが出来るようになることを期待しています。

（新町第一連合　広報部）

天美東連合（弁天苑）

丸二年ぶりの「おしゃべりカフェ」に七十五名が参加

城連寺シニアクラブでは四月十一日、二年ぶりに「おしゃべりカフェ」を開催しました。全員が検温消毒とマスクで、従来のようにお茶菓子とコーヒーなどの飲み物でおしゃべりということはできませんでしたが、結城さんのアコーディオンの演奏で四月生まれの方のお誕生をお祝いしました。次に、松永明子さんによる民謡と三味線。楽しい朋ちゃんのトークに、マスクごしに笑い声が絶えませんでした。打ち合わせがあったかのような軽妙な「修ちゃん」とのやり取りや全員で「お座敷小唄」を歌い、新入会員の佐藤さん・野口さんの紹介などで楽しい時間を過ごしました。

今回初めてお弁当を持って帰っていただく形を取りましたが、皆さんいかがでしたでしょうか。しばらく今回のようなやり方で開催していきたいと思います。七十五名の参加があり公民館ではちょっと狭いので、次回から城連寺コミュニティセンターで開催します。

（城連寺シニアクラブ　坂田　繁数）

天美西連合（天美荘）

食事会

師走の足音が迫る十一月二十八日、芝敬友会の二年ぶりの食事会が芝公民館で開催されました。四十名を越す会員の方々が参加。検温・手洗い・マスクを守り、座席も十分ディスタンスをとり、又換気にも気を配りながらの食事会です。寒くならないうちにと急ごしらえの会ではありましたが、皆様の元気な姿に安堵致しました。

大倉会長は就任後はじめての催事でしたが、自ら工夫された「なぞなぞ」クイズでまずはスタート。松茸ご飯のお弁当に熱いお茶、みかんも付いての昼食、また町会関係の方々のご支援のもと終始なごやかなムードです。午後からは「ビンゴ」ゲームで尚一段と盛り上り、お土産を手に散会となりました。

まだまだしばらくはオミクロン株が気掛かりですが、次回も開催出来ることを役員一同願っています。

（芝敬友会　角田スミ子）

小学生との交流会

六月八日㈬、弁天苑に天美南小学校三年生六十人が来苑してくれました。

元希者エクササイズ・囲碁・将棋・バンパーの四組に分かれて、苑のおじいちゃん、おばあちゃんと楽しく交流しました。

（天美東連合　設樂　豊一）

新型コロナウイルス集団感染防止

３つの密を避けましょう！

◆換気の悪い密閉空間
◆多数が集まる密集場所
◆間近で会話や発声をする密接場面

松原第二連合（高見苑）

地域活動について

私達の活動地域は高見の里地域にある幸福町会の中です。町会の中には地蔵尊があり、その周辺の清掃活動を年中当番を決めて実施しています。地域住民の中には信仰心の篤い方も多く居られ、地蔵尊やその周辺がいつもきれいに清掃されているのに感謝されています。長年続けている清掃活動もお世話する方の年齢も高齢化して清掃の回数や時間の調整をしながら実施しています。将来の事は予想出来ませんが、この作業が続けられなくなったら町会への切替をして行く事になると思っていますが、現在のメンバーで出来るかぎり頑張るつもりです。

我々の別のグループは地域見守りの一環として、西小学校の登下校時の安全見守り活動もしています。最近の生徒数も年々減少して来ているのと、見守りのメンバーも高齢化して来ました。でも、朝早くからの立会は健康の為にも良いし、元気な子供達とのコミュニケーションも出来て、逆に元気をもらっています。その様な活動の為に普段から健康管理に気をつけて無理をしない様なスケジュールで出来るだけ長く子供達とのつながりを続けていきたいと思っています。気持はいつも青年で頑張りたいと思います。

（高見の里福寿会　中村　嘉男）

芝生作業に参加して

河合小学校の第二グランドは、約一二〇〇㎡が全面芝生になっています。この芝生の管理を、河合小学校区の各町会、老人クラブ等十六団体で構成する、芝生管理委員会が行なっています。

芝生管理委員会は平成二十一年八月設立、平成二十二年三月活動開始です。以来学校を中心とするボランティア活動が十二年続いています。その成果として、平成二十六年十一月三日、大阪の松井知事から「おおさか芝生優秀賞」を授与されました。私も先輩から引き継いで、校区老人クラブの一員として、十年以上芝生管理委員会に所属し、年間約二十日、芝生作業に参加しています。

作業当日は、四十人前後の老若男女が集い、一時間位作業します。広い場所で、日常の生活では経験出来ない雑草を抜いたり、手押しの芝刈り機を使用して、伸びた芝生を短かく刈り取っていきます。その間、小学生から我々高齢者迄、世代の異なる人と交流が有り、楽しい時間です。夏は太陽に照りつけられて、汗だくになりますが、交替で木陰で休憩しながら作業しています。皆さん御存じでしたか、芝生にも肥料を施すのですよ。

又十月には、種蒔きもします。種を蒔いた後は、鳥に食べられない様に、通気性の有るシートで覆います。一月後シートを除いたら、立派な芝が生えているんですよ。

以上芝生作業の概略を書いてみました。私も老いの体にムチ打ちながらもう少しこの作業を続けてみようと思っています。

（河合幸友会　高瀬　精二）

元希者クラブ松原 活動だより

5/19 木曜日　2022年度 第1回 松原市元希者の集い

松原市文化会館で「2022年度 第１回松原市元希者の集い」（全３部）が開催され、826人の元希者（元希者エクササイズ応援隊含む）が憩いのひと時を過ごしました。

主催者代表の澤井市長、縄田会長はじめ来賓の方々のあいさつに続き、まずはMr.オクチさんがコメディマジックを披露。巧みな話術と手品で会場を笑いと感動で包みました。続く歌謡ショーでは、演歌歌手の石原詢子さんが登場し、代表曲「みれん酒」「しあわせの花」などを歌唱。観客は手拍子や拍手で応えるなど、石原さんの歌声に酔いしれました。

また、式典とアトラクションの合間には、元希者クラブ松原から元希者エクササイズ応援隊が出演し、元気いっぱいにエクササイズを行いました。

2/1 火曜日　弁天苑・天美図書館　開館式

弁天苑・天美図書館が近鉄河内天美駅近くに移転オープンし、開館式が催されました。式典は澤井市長、美濃教育長のあいさつで始まり、池内市議会議長、縄田市老連会長の祝辞、来賓紹介を経て、開館を記念してのテープカットが行われました。

図書館はバリアフリー化で利用しやすく、弁天苑は地域の高齢者が囲碁やカラオケなどを楽しみ交流を深めることができます。

5/25 水曜日　第27回 元希者クラブ松原 グラウンド・ゴルフ大会

初夏の青空の下、松原市民運動広場にて第27回元希者クラブ松原グラウンド・ゴルフ大会を開催し、総勢192人が出場しました。開会式で縄田会長は「熱中症に気をつけて、頑張ってください」と選手を激励。

プレー中はグラウンドのあちらこちらから、「ナイスショット！」「あ～惜しい！」といった声が聞こえ、出場者同士交流を楽しみながら、爽やかな汗を流しました。

（体育部）

大会結果

団体の部

優　勝　松原第３連合
準優勝　新町第１連合

個人の部　※敬称略

優　勝　上田　恭巳（松原第２）
準優勝　浜野　雅博（松原第３）
第３位　弘田　五男（松原第２）

元希者クラブ松原 活動だより

5/31 火曜日　令和4年度 元希者クラブ松原 囲碁・将棋大会

２月に移転オープンした弁天苑で令和４年度元希者クラブ松原囲碁・将棋大会が開催され、26人（囲碁の部16人、将棋の部10人）が出場しました。

対局中、出場者は時折難しい顔を見せたり、笑顔を見せたりしながら、盤上で熱い戦いを繰り広げました。また、終局後は対戦相手と戦局を振り返ったり、他の対局を観戦したりするなど、出場者同士交流する姿も見られ、皆さん最後まで大会を楽しまれました。（文化部）

大会結果

囲碁の部　※敬称略

【有段者】
優　勝　中野　順次（松原第2）
準優勝　野口　繁久（天美東）
【級位者】
優　勝　福島　喜利（天美東）
準優勝　麓　　潔（天美東）

将棋の部　※敬称略

【有段者】
優　勝　大塚　照雄（松原第2）
準優勝　香川　　修（三　宅）
【級位者】
優　勝　鞆津　正則（松原第2）
準優勝　保田　　清（天美東）

6/10 金曜日　健康の集い

６月10日㈮、まつばらテラス（輝）で78名の参加のもと、大阪ガスグループ福祉財団の協力により健康の集いを開催しました。

講師の濱田先生のご指導により有酸素運動・ストレッチング、筋力トレーニングを行い、皆で頭と体を動かし、適当な汗を流しました。

運動することを習慣にし、体調に合わせて無理せずに続ける事が、生活体力（日常生活でよくする動作を行う能力）の維持増進につながると仰っていました。（女性部）

6/9 木曜日　第15回 元希者クラブ松原 卓球大会

老人クラブの行事も、徐々に開催されはじめました。若手部主催の卓球大会も６月９日㈭に行いました。各苑対抗戦でミックスダブルス、男女ペアで行います。日頃の練習及び練習試合より熱が入っていました。

１回戦で負けると敗者復活戦に出場でき、３位をねらえます。卓球は白球を目で追い打球の速さは150キロ以上のスピードと聞いております。脳トレーニングになりボケ防止にもつながります。皆様、卓球を行い健康で文化的な生活を送れる様、がんばりましょう。

（松楽会　若手部
浅田　吉治）

大会結果

優　勝　松寿苑
準優勝　恵寿苑
第３位　高見苑

会員投稿

松原第三連合
花と緑の大木
松東福寿会　髙橋登美子

一九四五年三月十日、米軍の爆撃機B29約三〇〇機、隅田川沿岸の下町を襲った。夜間に一六六五トンにも及ぶ大量の焼夷弾を投下、死者十万人罹災者一〇〇万人。歌手の並木路子さんのご家族もこの日亡くなられたとか。近くの飛木稲荷神社の大イチョウは災を防ぎ延焼から街を守った。炭化して真黒なのに、青々とした葉をつけて生きているそうだ。暑さや寒さ悪条件の場所でも多くの植物が長生きで、生命の不思議を感じる。

戦時中、建物疎開で空地ができると、青菜や大根を作ってる人がいた。隣のクツ屋のおばちゃんが種屋さんで「かぼちゃ作りたい、と言ったら、あんたには作れまへん言われた、売る靴はないし、いやになる」としょげていた。

あれから五十年目、松寿苑にお世話になる。（アッ生花教室がある）嬉しくてすぐ申し込む。何年か仲間に入れて頂いたが、先生が変わり再びお稽古。ホワイトボードに花の名前を書いて下さる方、手際よく準備される方達、初めて目にするお花の多いこと、私の脳は喜びで踊っている。明朗活発な先生、愉快な仲間、最近は自分が生けたお花と会話する楽しみ、「アッお花が私に話しかけた!!」

恵我連合
遠き想い出
小川永寿会　岡嶋　清一

若かりし頃、息子が小学三年生になった年に妻と一緒に松原のボーイスカウトに入団。妻はカブスカウトのデンマザーになりました。当時は第一団と第二団と二つの団があり、私達は第二団に入隊しました。当時の隊長は、第一団が日上隊長、第二団が城隊長でした。キャンプやハイキング等にも会社勤めの傍ら積極的に行事に参加しておりました。

今特に想い出すのは、二上山・葛城山・金剛山の登山でした。冬の雪中登山靴に荒縄を巻きながらの登山も今となっては懐かしく想い出されます。

又年末に河内松原駅より河内長野行きの終電に乗り、滝谷不動駅で下車。始発の河内長野駅迄の夜間訓練で除夜の鐘を聞きながら延明寺にてデンマザーの方が作っていただいた夜食をたべ、阿倍野橋駅行きの始発に乗り帰途についたことも懐かしい想い出です。

又当時第二団の団長であった㈱コーマの吉村さんには随分とお世話になりました。免許も車もなかった私をゴルフに誘っていただき、三重県の榊原カントリーや島ヶ原カントリー等に乗せてもらい、又帰宅時には吉村邸にて麻雀をしていたことも懐かしく想い出として残っています。

その後息子が菊章を受賞した時点で妻ともども退団させていただきましたが、当時の若かりし頃の想い出を振り返るとともに、多くの方達との交流に感謝している今日です。

松原第一連合
後継者
新堂東白寿会　森迫　孔征

来年度から「町会を脱退致します」と言う町会員が増えています。理由を聞くと「来年順番制による役員が当りそうだから」と言うことのようだ。町会に属さなくても、市の情報は常に入手出来るのも一つの原因かも知れない。人の世話をする、お手伝いをするのが嫌いな人が多くなっているような気がする。

いろいろな団体・組織において、新任の会長・役員にとって前任者がヤリ手であったことは必ずしもいい話しではない。「前の会長はこんなことまでやってくれた」「新しい体験も又、楽しい娯楽も取り入れてすばらしい会長だった」新任役職者にとって優秀な前任者のあとを引き受けるのは恐怖でもあり逃げたくもなるが、しかし今はその前に引き受けてくれる後継者が少なく、特に老人クラブはお世話してあげなくてはならない人が年ごとに増え、お世話をしていただく人が極端に少なくなり先の見通しがたたない。特に前役職者が優秀であればある程、後継者を選ぶのが難しい…。

といった事を深く考えた訳ではないが、もともとリーダーとして無能な私は前任者の申しおくり通り様々な行事を無難にこなし、単位クラブの会長を十三年間務めてきましたが、落ちぶれゆく会長の姿を見かねたのか、やっとのことで後継者が決まりバトンタッチすることができ安堵致しております。現会長さんで自分はこの会長職が合っている好きだ、この老人クラブは自分が引張っていくんだと思っている会長さんは体力が続くかぎり、失速にならない程度に引き続き会長を続けて下さい。後継者をさがしている会長さんは、今は立派なリーダーかも知れませんが、これから少しだけ普通の会長になった方が後継者が早くみつかるかも知れませんよ！　後継者なしでの引退は老人クラブの衰退を早める最大の要因であると思う。

後継者を見つける事が老人クラブを少しでも若返らせ存続させる、最後で最大の仕事かも知れません。

新町第一連合
椿の花
長寿会　成富　恭彦

椿、この植木が小さなつぼみを付けはじめた。ピンクの花が少し顔をのぞかせていた。その数七つ八つ九つ、あちこちの枝に。このつぼみがもうすぐ大きく開くはず。その優しい美しい色に魅かれて購入。玄関横に植えるといいかなと思いめぐらす。その玄関横は自慢のバラの定位置だった。高さは玄関扉の上の方まであった。まっ赤な花が年に三回ぐらい咲き誇って、それも大輪で、近所の人にもその見事なバラを楽しんでもらってた。

しかし一昨年の秋、虫に葉を食い尽くされて枯れてしまった。花や植木に何の知識もなく、対処の方法も解らず、約三十年程の生命を終えた。一年程バラの定位置は空白のまま。今迄のバラにありがとうの気持。やはり何もないのは淋しい。今迄のバラがいとおしい。この空間を埋めようと思ってた頃、植木市で椿とめぐり会った。背丈が一三〇㎝くらい。この椿も以前のバラの様に大きく育って欲しい。そしてつぼみが大きく花開く、その時を待った。つぼみは開いたが大きさは期待した程ではなく、小振りだった。水もやり肥料もあげたのに。椿も植木市の会場から引越して、新しい土になじめなかったかと勝手に想像する。今年の花は終ったが来年には大きな花を咲かせてくれるのを楽しみにしている。

花が人をひきつける、楽しませてくれる。今迄そんなこと思わなかった。無関心だった。今は花が大好き。

会員文芸

俳句

松原第一連合　神鳥　光宏
水ぬるみ紅梅の花凛と咲き
のし焼の煙たなびき春二月

新町第一連合　成富　恭彦
つつじ花笑顔こぼれる赤と白
風そよぎ若葉まぶしく輝きぬ

天美西連合　角田スミ子
花好きの花ある暮し梅雨晴間
夏座敷誰待つとなく開け放ち

天美西連合　木村　雅子
数珠玉を繋ぎしことも昔かな
石仏の眉目秀麗小鳥来る

天美西連合　山岡　恵子
瀬の音に合の手入れる夕河鹿
遠雷や此処も一雨もらひたし

川柳

松原第一連合　神鳥　光宏
杉山をながめてにくし花花粉症
ペラペラのマグロの握り三回転

松原第二連合　熊谷　泰子
衣替え今度もマスクそのままで

松原第二連合　辻本　信子
春雨や片袖ぬらしゆく2人
相合傘の仲むつまじき

松原第二連合　本庄　満枝
午後八時酒提供を止める妻

松原第二連合　喜多　豊子
無宗教今は全てが神頼み

松原第二連合　五味　道子
「ご主人は？」「お盆に帰る」と詐欺師に言い

松原第二連合　坂本　廣美
マスクしてコロナコロナと指三つ

松原第三連合　川柳と藁字の会　西田　洋子
朝が来た体をしっかり動かそう

石田　重雄
下落してそれがどうした株と地価

浦田　勝子
花散って葉桜きれい空青く

建部　衣代
緑風に若きあの頃よみがへる

高橋登美子
花もいい芽の育つのもまた楽し

石尾　弘美
鯉のぼり川面に映り生々と

松原第三連合　野田　節子
結婚をしない息子に世話になる
口だけは元気ですよとお母さん

松原第三連合　大西つね子
ズボン丈一年ごとに折り上げり

天美東連合　坂田　一美
血圧よボーリングではハイスコア
孫のそばスマホ夢中で顔見せて

天美西連合　山崎喜美子
身長を測る時だけ姿勢よし
病を持ち死にたくとも死ねぬ我が身が愛おしい

天美西連合　南野　明子
夕暮れにかすかに見える鳩の群れ
外出や嵐に出合い滝のよう

天美西連合　林　美保子
マスク取り口紅引き鏡に「久しぶり」
ヒトラーもひどい奴だと指をさす

天美西連合　岩本チズ子
演芸会どなたがあやめかかきつばた？
久しぶり舞台でかがやく歌・踊り

天美西連合　石田　盛夫
演芸大会三年ぶりの華ざかり
マスク付け髪をかざれば皆べっぴん

短歌

松原第三連合　野田　節子
診察はたった二分に一時間待ち
予約時間の待合の椅子

松原第三連合　大西つね子
毎日のニュースで暗い事ありし
コロナも早く静まり願う

ニューチャレンジ開発部

公式ワナゲ講習会を開催！

令和4年6月13日(月)　まつばらテラス(輝)　多目的ホール

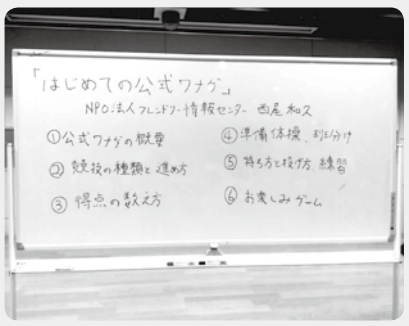
ニューチャレンジ開発部長　水野　清美

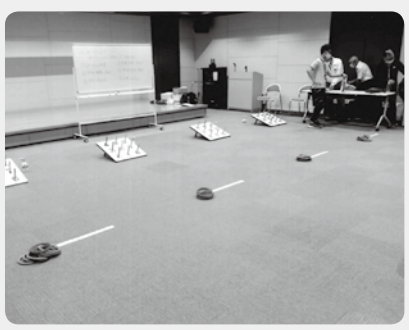
今年度、十二月にSC大阪でニュースポーツ「公式ワナゲ」の大会が開催されます。

輪投げに新しいルールを加えスポーツとして競技化されたものです。独特の得点ルールが有り、頭と体を使うゲームです。手軽で誰でもできますが、奥が深く、頭を使う輪投げです。

講習会当日は四十一名の受講者が講師の話を熱心に聞いていました。四グループに分かれ、実技の講習や個人戦を体験し、受講生たちは本気で戦っていました。

今回受講した方々をリーダーに各苑で練習をして、十二月九日の大阪大会出場を目指してください。苑対抗戦をして大阪大会に出場するメンバーを決める予定です。各苑で頑張って練習してください。





なかまの広場

「なかまの広場」は、会員の皆さまが、日常の生活、暮らしの様子などを短い文章や写真で紹介するコーナーです。

自然の中で一句！

昨年７月に奈良県御杖村の半夏生園を訪れました。何匹もの鶯の声が谷に響き渡っていました。
一句読みました。
「さえずりの谷に広がる半夏生」
（天美東連合　城連寺シニアクラブ
坂田　繁数）

三苑カラオケ交流会開催！

6月11日㈯、第14回三苑カラオケ交流会が弁天苑で開催されました。福寿苑、つるかめ苑、弁天苑の三苑から34人の方が出演し、歌声を披露しました。

元気な子どもたち！

近所の児童公園
子どもたちの居場所づくり
「あつまれー」
（三宅きらく会　池田　明）

◆ご協賛いただいた皆さまへ御礼◆

この度の元希者クラブ松原機関紙「元希者だより」第66号に広告のご協賛をいただき、誠にありがとうございました。

本紙は今後も市老連活動の状況をはじめ、さまざまな活動状況をお知らせするとともに、会員の生きがいづくり、地域社会との連携をひろげる機関紙として、さらに努力を重ねてまいります。本紙発行の趣旨をご理解いただき、引き続きご協力を賜わりますようお願い申し上げます。

（元希者クラブ松原・広報部）

◆原稿募集

次号「元希者だより」第六十七号（令和五年一月号）に、会員皆さまからの投稿をお待ちしています。**指定の原稿用紙二枚以内**に収め、関連写真を添えていただければ幸いです。**随想はお一人様二題まで**、また**文芸作品はお一人様二句（首）まで**とさせていただきます。

■原稿締切…十月七日㈮

■宛　先…各単位クラブの会長、連合会長までお届けください。各苑でとりまとめ、広報部員が部会に持参します。

※必ず所属連合名とクラブ名、住所、氏名、電話番号、文芸作品の場合は種類と優先順位を明記してください（不明の場合は問い合わせをする場合があります）。

VEGETABLE OIL INK
古紙配合率70%再生紙を使用しています